

カロス新聞

発行

社会福祉法人 貞省会
広報委員会

第70号
福



新年のご挨拶



理事長
河合 省吾



新年明けましておめでとございます。

昨年は年明け早々に未経験の新型コロナウイルス感染症に翻弄されましたが、ご家族様におかれましては事無くご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、施設利用者ならびにご家族様及びボランティアの皆様方には長期間にわたり新型コロナウイルス感染症感染拡大予防対策に言葉に言い尽くせない程のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。市当局ならびに市保健所などのご指導の下、ご利用者ならびにそのご家族及びボランティアの皆様方の絶大なご理解とご協力を賜り、誰一人の感染者をも出すことなくご利用者は元気な日々を過ごさせていただき新年を迎えられたことに心より慶び感謝申し上げます。

しかし、令和3年の新年においても、新型コロナウイルス感染症の収束に向かつていなく引き続き

き感染拡大予防が余儀なくされている現状においては皆様にも引き続き大変ご不便をお掛け致しますが引き続きご協力いただけますようお願い申し上げます。

昨今、東京を始めとして北海道や大阪などの大都市以外の地方都市に於いても新型コロナウイルス感染症の感染者が増加傾向にあります。ご家族様とのご面会や楽しくお話しができるよう新型コロナウイルス感染症の一日でも早い収束を願って参りますので今一層のご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

また、今回の新型コロナウイルス感染症を契機に日々の生活様式も一変し国政ではデジタル化が言われ、ご承知のように施設でのご家族や友人などのご面会もテレビ電話でお話をするなどテレワーク化が進んでまいりました。

一方、テレビ電話による会話など社会様式にも著しく変化が見られる昨今、当施設に於いても今まで同様に職員一同が「無条件受容と共感的理解」の姿勢で皆様と有意義な楽しい日々を過ごしながらテレワーク化に対応していきたいと思っています。

最後になりましたが皆様方のご健勝を慶び新年の挨拶に代えさせていただきます。

年頭所感



施設長
片岡 三朗



明けましておめでとございます。

思いも掛けぬ目に見えぬ敵新型コロナウイルス感染症に振り回された昨年、外部からの感染機会に対し条件的にかなり危険度の高い我が施設に於いて幸い一例の発生も起きることなく新年を迎える事が出来たのも職員各位の緊張感を保ち慎重な対処に徹底努力された賜物と有難く感謝の念を抱いております。只昨年末より第3波感染増悪の状態が起り新年早々全く予断を許さぬ経過を看破すべく改めて気を引き締めなければなりません。

我が施設の現状は一般の介護施設の域を超え療養型・特養型の範疇に属するほどの厳しい状態が続き、現場の職員各位の職務の遂行も並々ならぬご苦労が伴っている様子にて日々ご無理のなきことを念じている次第です。

新しい年に成り今年こそ出来るだけ早い時期にコロナ禍が消退全ての人の生活が平穩に戻る事が望まれます。我が施設においても早期に順滑な施設運営に戻り全力で在宅支援・地域貢献の二つの役割を全うすべく努力！職員の皆様も自己管理に努め健康・元気で今年一年も「地域に冠たるカロス」たるべく頑張りましょう。

「干支カレンダー製作」

デイサービス恒例の干支カレンダーが完成しました。年々、手先が器用になる利用者様!個性豊かでかわいい作品ができました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で様々なイベントが中止となりました。今年度もまだまだ感染予防対策のご協力をお願いする事になりますが、皆様と楽しい時間を過ごせるように職員一同頑張っていきたいと思ひます。

今年もよろしくお願ひいたします。



『笑う門には福来る』ということわざは、お正月に遊ぶ「福笑い」が起源だとされています。「いつも笑いが絶えない家庭には、幸運が訪れる」という意味だそうです。グループホームにお住いの皆様にもたくさん笑って幸せな日々を過ごしていただけるよう、皆様と一緒に願いをこめて壁掛けを作りました。



昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により地域活動に参加する機会が少なくなり、早く以前のように皆様にお会いできることを楽しみにしています。小規模カロスでは、日ごろより感染対策をしっかり行ないながら、麻雀・菜園・機能訓練等一人ひとりのニーズにお応えできるように取り組んでおります。最近ではお持ち帰り弁当を頼んで、お店風にアレンジした施設内で楽しくお食事をするレクリエーションが好評となっています。体験利用も随時行っておりますので、お気軽に足をお運び下さい。



老健3階



昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により、フロアでは換気、消毒等により感染予防に日々努めてまいりました。家族様に置かれましては利用者様との面会、及びボランティア様の行事は全て中止になりました。そうした中、フロアでは利用者様とクイズや体操、毎月の誕生日会、その他いろいろな行事を開催し、楽しく過ごすことができました。本年もご利用者様に施設生活を昨年以上に楽しんでいただきたいと思います。今年も宜しくお願いいたします。



老健4階



今年も4階は、生活リハビリに力を入れ、少しでもご利用者様に今現在の状態を維持出来るように、職員一同頑張っていきたいと考えています。又、ご利用者様に自信を付けていただき、日々の生活の活力となるよう努めてまいります。

今年もどうぞよろしくお願ひいたします。 4階職員一同



1年を通して通所リハビリテーション（デイケア）では様々な催しを行いました。新型コロナウイルス感染症の影響より毎年行っていた行事の中止もありましたが、本年度も感染対策・予防対策へ取り組み・皆様の生活支援・健康の維持増進・充実した時間の提供に努めてまいります。昨年度より運動器具の導入を行っています。今年もよろしくお願ひいたします。





ボランティアニュース Happy New Year!

ボランティア担当 大塚 章介

令和2年3月以降、新型コロナウイルス感染症予防の為、カロス全施設で全てのボランティア活動の休止が続いています。再開を心待ちにしておられる施設ご利用の皆様には楽しみが無くなり非常に残念ですが、ご理解を賜りますことよろしくお願ひ申し上げます。

新年が明るい希望の年となりますように、皆様の健康と安全をお祈り申し上げます。



看護
新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザウイルス感染症の脅威は、まだまだ予断を許さない状況であり、看護といたしましてはより一層の感染予防対策を実施し、ご利用者様の健康と安全に努めて参りますので、御家族様にもご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



居宅
丑年は「我慢(耐える)」「発展の前振れ(芽が出る)」を表す年になると言われています。

現在、コロナ禍で不安な毎日が続いていますが、これからも、たくさんの人との出会いを楽しみに、地域や社会とのつながりを広げ、笑顔で過ごせるよう、皆さまのご多幸をお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。



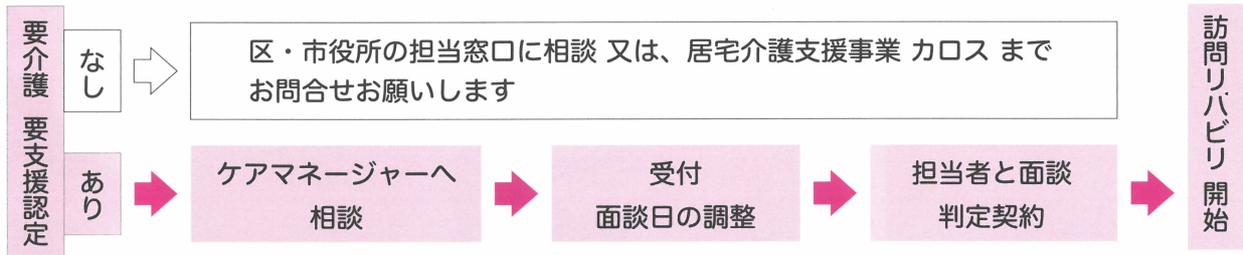
リハビリテーション室



訪問リハビリテーションのご案内

「自宅のトイレを安全に使えるようになりたい。」
「外出が安全にできるようもっとしっかり歩けるようになりたい。」等、利用者様のご希望に応じたリハビリをリハビリ専門職により、ご自宅にて受けることができます。

訪問リハビリテーション開始までの流れ



面談時にご利用者様・ご家族様の希望や訪問回数などを伺い、希望に沿ったリハビリを提供できるか判定させていただきます。

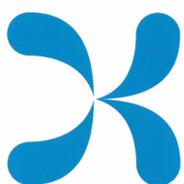
契約後、主治医の先生※に診療情報提供書の発行を依頼します。診療情報提供書に基づき、当事業所の医師がご利用者様の心身の状態の把握を行い、訪問リハビリ開始となります。

今年一年が皆様にとって幸多き一年になりますよう 祈念いたしております。

※ 継続的に診察されている医師の先生となります。

相談窓口：リハビリテーション室 佐々木・河合

介護でお困りの方、カロスへご相談ください



ΚΑΛΟΣ

カロス

- 介護老人保健施設
- ショートステイ
- 通所リハビリテーション
- 訪問リハビリテーション
- 通所介護
- グループホーム
- 小規模多機能型介護施設
- 居宅介護

〒590-0136 大阪府堺市南区美木多上 2308-1
TEL: 072-297-1102 FAX: 072-297-5093
E-mail: karosu@jeans.ocn.ne.jp
http://www.karos.or.jp

理念

「無条件受容」 「共感的理解」

私たちのモットー

1. 利用者とその家族の夢の実現に努めます。
2. 安心安全なサービス提供に努めます。
3. 全ての人が心を開いて何事についても話し合える様に努めます。
4. 「もう一つの家庭」の役割を担える様に努めます。
5. 人生の先輩への畏敬の念を大切に努めます。

社会福祉法人 貞省会